

## 平成20年度三番瀬再生実施計画(案)と事業の進捗状況について

## 第1節 干潟・浅海域

平成20年度 千葉県三番瀬再生実施計画(案)		事業の進捗状況
事業名	事業内容	
1 干潟的環境(干出域等)形成の検討・試験 2 淡水導入の検討・試験 <b>【企画調整課・検討G】</b>  三番瀬再生実現化推進事業 ( 要求予定 千円)	三番瀬では、埋立てによる干潟の減少や地盤高の低下による浅海域化の進行、汽水的な環境の場の減少等、自然環境が単調化しています。  そこで、現在残る干潟的環境を保全しつつ、三番瀬の多様な環境再生を試みるため、試験の目標を明確にしつつ、引き続き事前環境調査等を実施しながら、干潟環境(干出域等)形成及び淡水導入の試験計画及びモニタリング計画を策定します。 その際、三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会の意見を踏まえるとともに、漁業者、関係機関等との協議等を進めます。	平成18年度 決算額 11,482千円 <b>事業実施結果</b> 18年度は、庁内検討グループ検討会を5回開催し、検討会では必要に応じ学識経験者の助言をいただきました。「干潟環境形成の検討・試験」及び「淡水導入の検討・試験」については、 (1)事例の収集及び課題の整理 (2)期待される機能 (3)試験(案)の検討等の調査を実施しました。  <b>結果の評価</b> 干潟環境形成及び淡水導入に向け、期待される機能・効果や試験実施に必要な条件等を整理することができました。
(事業計画における5か年の目標) 1 干潟環境(干出域等)形成の検討・試験の実施 2 淡水導入の検討・試験の実施	1 三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会の開催  2 試験計画及びモニタリング計画の策定  3 事前環境調査等の実施(春季・夏季・秋季等)  4 漁業者、関係機関等との協議等	平成19年度 当初予算額 13,000千円 <b>実施計画</b> 現在残る干潟環境を保全しつつ、三番瀬の多様な環境再生の試みとして干潟環境(干出域等)形成の試験及び淡水導入の試験の実施に向けた試験計画の検討を進めます。 また、検討結果を踏まえて先行的に取り組む試験については、試験の実施に伴う三番瀬の生態系や漁場環境への事前の影響予測等を行います。 1 試験計画の検討 試験箇所や実施時期、規模、方法等及び、順応的管理の取組内容、モニタリング計画等を検討します。 2 影響予測等の実施 試験の実施に伴う周辺環境への影響予測等を行います。  <b>事業進捗状況</b> 公開による三番瀬再生実現化試験計画等検討委員会の意見を聴きながら、具体的な試験計画及びモニタリング計画の検討、事前環境調査(冬季)、試験による周辺環境への影響予測等を行います。 現在、検討委員会及び勉強会を各1回開催しました。  ( 決算額・予算額は事業1-1、1-2、5-3の合計額)

第5節 海と陸との連続性・護岸

平成20年度 千葉県三番瀬再生実施計画(案)		事業の進捗状況
事業名	事業内容	
3 自然再生(湿地再生)事業 【企画調整課・検討G】  三番瀬再生実現化推進事業 【再掲】 ( 要求予定 千円)	現在の三番瀬は、海と陸との変化に富む自然なつながりが護岸によって断ち切られています。 そこで、市川市塩浜地区の市川市所有地において、検討委員会の検討を踏まえ、塩浜護岸の改修や地元市・関係機関等との協議調整を図りながら、自然再生(湿地再生)の基本的事項を確定させていきます。	平成18年度 決算額 11,482千円 事業実施結果 1 庁内検討グループ検討会を5回開催しました。検討会には必要に応じ学識経験者の助言をいただきました。 2 「自然再生(湿地再生)事業」について、次の調査を実施しました。 (1)事例の収集及び課題の整理 (2)期待される機能、必要な条件 等  結果の評価 湿地再生に向け、期待される機能・効果や必要な条件を整理することができました。
		(事業計画における5か年の目標) 自然再生(湿地再生)の実現に向けた取組